

大人事業

北山さんぽみち

過去から未来へ

北山市民センター

【第21回 企画会議】

- 日時：令和8年3月12日（木）10：00～12：00
- 場所：北山・柏木地区周辺
- 参加者：企画員9名
- 活動内容：南の小川下流散策
北山市民センター～龍雲院裏～
～県営新坂住宅脇～超光寺墓地～超光寺～
～ダイアパレス脇～柏木市民センター
企画会議 次年度の活動内容について
へくり沢ジオラマ見学

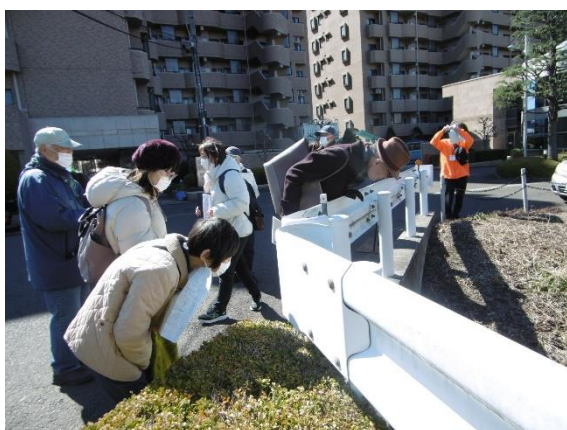


〈超光寺墓地周辺〉

今年度最後となる今回は、「南の小川跡」をテーマに散策を行いました。回を重ねるごとに企画員の皆さんの“道を見る目”が確実に変化しており、今回もその観察力が随所に表れていました。

道が緩やかにカーブを描いている理由を考えたり、石垣や土地の境目に着目したりと、かつての地形を読み解こうとする姿が印象的でした。また、下をのぞき込んで行く先を確かめたり、「あの先には何があるのだろう」と歩みを進めてみたりと、自ら率先して散策に参加されていました。

柏木市民センターでは、へくり沢のジオラマや昭和43年の地図を見学し、現在の風景との違いを確かめながら、地域の成り立ちへの理解を深めました。



〈ガードレール下をのぞき込む企画員〉



〈へくり沢ジオラマ見学中〉

新年度1回目の講座は、4月9日（木曜）です。「桜と軽便鉄道と四ツ谷用水」と題して、杉戸橋から東照宮までの道すがらの桜を愛でたり、仙台鉄道や四ツ谷用水跡を辿ったりしながら散策します。今年度は杉戸橋まで四ツ谷用水を辿ったので、また新たな探究への道が開けそうで、知的好奇心がくすぐられています。